

J R 総連通信

2024年1月12日 No.1705

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

「2024年旗開き」開催！



JR総連は1月10日、目黒さつきビルにて「2024年旗開き」を開催しました。冒頭、1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」で亡くなられたすべての方々へ参加者全員で黙とうを捧げました。

山口委員長の年頭所感では、「能登半島地震による組合員への人的被害はなかったが、家屋への被害が出ている。今後JR総連として、支援の取り組みを進めていく」ことを明らかにした上で、「2024 JR総連春闘勝利」「ローカル線存続と貨物の全国ネットワーク維持・活性化」「憲法9条改悪反対」「脱原発」などの諸課題の解決にむけて、加盟各単組の団結とさらなる連帯・共闘の強化を訴えました。続いて、熊谷書記長より基調報告をおこない、たたかう方向性を確認しました。

その後、法政大学法学部教授・山口二郎様より「2024年の日本と世界」と題してご講演をいただき、腐敗した自民党政治の問題、岸田政権が推し進める安全保障戦略等について問題提起を受け、人口減少社会に入っている日本社会の展望を切り拓くためには、野党結集を図り、自民党政権に代わる受け皿をつくる必要があると語られました。



2024年 新年の集い

旗開き終了後、目黒・雅叙園にて「2024年新年の集い」を開催し、連合・交運労協、各産別のみなさま、JR総連推薦議員懇談会をはじめ、多くの国会議員のみなさま、友好団体のみなさまに参加をいただきました！